

第2類医薬品

たいよう
太陽

「太陽」は、漢方の古書「傷寒論」に収載されている漢方処方「葛根湯」を基に、コメデンブンを加え丸剤としたものです。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)
次の人は服用しないでください
生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。(4) 胃腸の弱い人。(5) 発汗傾向の著しい人。(6) 高齢者。(7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。(8) 次の症状のある人。 排尿困難(9) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮膚(ひふ)	発疹・発赤、かゆみ	消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
多形紅斑	皮膚が広い範囲で赤くなる、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、高熱、のどの痛み等が持続したり、急激に悪化する。

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(裏面につづきます)

■ 効能・効果

頭痛、発熱、悪寒があり、後頸部、肩、背部に至る緊張感(こり)があり、自然発汗はなく、比較的体力のあるものに用いる。感冒。肩こり。肩甲部の神経痛。

■ 用法・用量

1日3回食後に、湯または水にて服用してください。

大 人	1回量	20丸	4才未満 2才迄	1回量	4丸
15才未満 7才迄	1回量	10丸	2才未満	1回量	2丸
7才未満 4才迄	1回量	6丸			

<用法・用量に関連する注意>

(1)用法・用量を厳守してください。(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。(3)幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。(4)1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

■ 成分・分量 (1丸、100mg)中

日本薬局方 カッコン	25.0mg	日本薬局方 ショウキョウ	10.0mg
日本薬局方 カンゾウ	10.0mg	日本薬局方 タイソウ	15.0mg
日本薬局方 ケイヒ	10.0mg	日本薬局方 マオウ	15.0mg
日本薬局方 シャクヤク	10.0mg		

添加物としてコメデンプンを含有する

<保管及び取扱い上の注意>

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)(4)本剤は天産物を成分としていますので、製品により若干色調が異なることがありますが、効果には変わりありません。(5)本品には防虫・防カビのために脱酸素剤を封入しておりますが、これを食べたりしないようご注意ください。

お客様相談窓口

株式会社 栃本天海堂
品質保証部・品質保証課
TEL:06-7711-0730
メールアドレス:customer@tochimoto.co.jp
受付時間:10時～17時まで(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問合せ先

(独)医薬品医療機器総合機構
https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)

株式会社 栃本天海堂

大阪府北区末広町3番21号